

平成29年度 重点事業の要求状況

※要求額欄の（ ）内は一般財源の額です。

○おかやま創生総合戦略

【基本目標 1 若い世代の結婚から子育てまでの希望をかなえる】

対策 1 若い世代の希望をかなえる少子化対策の推進(自然減対策)

1-① 次世代育成に向けた意識の醸成

部局名		分類	事業名	要求額(千円)	終了年度	概要	説明
総合政策局 県民生活部 保健福祉部 産業労働部		一般	おかやま子育て応援プロジェクト 《政策推進課、男女共同参画青少年課、子ども未来課、労働雇用政策課》	(19,926) 29,722	31年度		子育て家庭と子育てを応援する企業等がつながるためのイベントの開催、県政番組のエンドロールでの親子写真の紹介、父親や祖父の育児への参加を促すための体験型イベントの開催など、男性の育児参加や企業の子育て応援への取組を促進する。(注1)
総合政策局 県民生活部 保健福祉部 産業労働部		一般	おかやま「仕事」と「家庭」両立推進事業～働き方改革～ 《政策推進課、男女共同参画青少年課、子ども未来課、労働雇用政策課》	(19,486) 29,740	32年度		働き方改革に取り組む企業と大学生のマッチングシンポジウムの開催、働き方改革企業サポート事業、「おかやま子育て応援宣言企業」の取組強化など、仕事と家庭が両立できる環境づくりを推進する。
計				(39,412) 59,462			

※注1 要求額のうち20,085千円は「おかやま「仕事」と「家庭」両立推進事業～働き方改革～」の再掲

1-② 結婚の希望をかなえる環境づくり

部局名		分類	事業名	要求額(千円)	終了年度	概要	説明
総合政策局 保健福祉部		一般	おかやま結婚応援プロジェクト 《政策推進課、子ども未来課》	(42,474) 51,639	32年度		県外在住の本県出身者にターゲットを絞った婚活事業、成婚に結びつきやすい1対1のマッチングによる出会いの創出、気軽に参加しやすい婚活イベントの広域的な開催など、多様な形の出会いの機会を創出する。(注2)
保健福祉部		一般	結婚・出産サポート 《子ども未来課・健康推進課》	(113,403) 185,759	-		マッチングシステムの導入や広域的な出会いイベントの開催など、結婚支援を強化するとともに、特定不妊治療への助成や妊娠・出産に関する正しい知識の普及啓発などを行う。
計				(155,877) 237,398			

※注2 要求額のうち48,438千円は「結婚・出産サポート」の再掲

1-④ 子育て支援の充実

部 局 名		分 類	事 業 名	要 求 額 (千円)	終 了 年 度	概 説	要 明
保健福祉部		一般	子ども・子育て支援環境の充実 《子ども未来課》	(2,153,267) 2,156,838	—	保育士・保育所支援センターを設置・運営し、潜在保育士の復職に向けた支援等を行うとともに、子ども・子育て支援新制度に基づき、放課後児童クラブや病児保育の拡充への支援等を行う。	
計				(2,153,267) 2,156,838			

【基本目標2 人を呼び込む魅力ある郷土岡山をつくる】

対策2 人を呼び込む魅力ある郷土岡山づくりの推進(社会減対策)

2-① 産業振興と雇用創出

部 局 名		分 類	事 業 名	要 求 額 (千円)	終 了 年 度	概 説	要 明
産業労働部		一般	オープンイノベーションの活用促進事業 《産業振興課》	(0) 78,633	31年度	次世代産業分野を中心に、県内中小企業が異業種など産・産連携によるオープンイノベーションを一層進めるため、支援体制の充実等を図る。	
農林水産部		一般	儲かる農業加速化プロジェクト 《農政企画課》	(176,916) 198,177	31年度	儲かる農業の実現を加速化させるため、農産物の新たな価値創出や販路開拓のほか、首都圏や海外で需要の高い桃やぶどうの産地の大規模化支援、岡山での就農に向けた情報発信や担い手確保・育成プログラムの構築等に一体的に取り組む。(注3)	
県民生活部		一般	国際路線運航安定化対策事業 《航空企画推進課》	(30,720) 30,720	31年度	国際路線の安定運航に向け、インバウンドを中心とした集客・PRの支援などを実施する。	
環境文化部		一般	国立公園満喫プロジェクト推進事業 《自然環境課》	(9,367) 14,437	32年度	国の「国立公園満喫プロジェクト」に大山隠岐国立公園が選定されたことから、蒜山エリアについて、国、地元市村等と連携し、自然景観を活用した訪日客等の誘客を促進する。	
産業労働部		一般・特	戦略的企業誘致の推進 《企業誘致・投資促進課》	(35,011) 949,140	31年度	大規模補助金の特定業種を廃止し、製造業・研究所等全般へ拡大するとともに、製造業と同等の経済波及効果や雇用創出が期待できる分野を新たに対象とするほか、空港南産業団地の開発を行うなど、企業誘致施策の一層の強化を図る。	
産業労働部		一般	中小企業の成長力強化事業 《産業振興課》	(22,254) 44,506	31年度	潜在的成長力のある企業を公募により選定し、専門家による支援によりマーケティング力の強化を図るとともに、ベンチャー企業の育成やIT活用による生産性向上を支援する。	
産業労働部		一般	明日に向けて踏み出す自動車産業の育成 《マーケティング推進室、産業振興課、経営支援課》	(23,835) 58,685	31年度	メーカー等のニーズや次世代技術に関する情報の収集・提供、共同研究の推進、展示会出展による開発成果のPRなどを実施し、自動車産業関連企業の開発力・提案力の向上を支援する。	
産業労働部		一般	ものづくり岡山ブランド力向上事業 《マーケティング推進室、産業振興課》	(26,327) 52,653	31年度	製品の高付加価値化のため、ものづくり分野へのデザイン導入支援等を行うほか、県内企業の高い技術を紹介し、新たな販路開拓に結び付けるため、おかやまテクノロジー展を開催する。	
産業労働部		一般	新技術・新製品研究開発支援事業 《産業振興課》	(42,000) 42,000	32年度	きらめき岡山創成ファンドの造成費を補助し、県内中小企業の新技術・新製品の研究開発を支援する。	

事		業		概 要	
部 局 名	分 類	事 業 名	要求額 (千円)	終 了 年 度	説 明
産業労働部	一般	県内産業を支える中核人材の育成・確保支援事業 《経営支援課》	(39,358) 78,976	31年度	企業経営に携わる中核人材の育成に資する、実践的かつハイレベルな講座の実施や、企業の成長戦略を具現化する人材確保の支援等を行うことにより、企業の「稼ぐ力」の向上を図る。
産業労働部	一般	おかやまハレいろキャンペーン (アフターキャンペーン) 《観光課》	(91,891) 91,891	31年度	DC後も継続する観光地づくりを目指し、JRグループ等と連携したおかやまハレいろキャンペーンの展開などにより、観光素材の磨き上げや観光プログラムの定着を図り、さらなる観光消費の拡大を図る。
産業労働部	一般	おかやまの魅力アピールプロジェクト 《観光課》	(65,504) 66,504	31年度	DCの実施等により観光客が増加しており、さらなる誘客に向け、ターゲット別の情報発信や旅行商品化の促進、本県を代表する観光素材のPR等を行う。
産業労働部	一般	Visit Okayama 推進事業 《観光課》	(83,476) 83,476	31年度	国・地域の特性に応じたプロモーションのほか、PRデスク業務の拡大・強化やレンタカーの利便性向上施策を実施し、外国人観光客のさらなる誘致と観光消費の増加を図る。
産業労働部	一般	We Love おかやま 就職推進事業 2nd 《労働雇用政策課》	(66,098) 91,607	31年度	インターンシップの推進、合同企業説明会や就職面接会の開催、若者の職場定着を促進するためのセミナーの実施等により、人材還流と県内定着の促進を図る。
農林水産部	一般	「攻めの農業」販売力向上事業 《対外戦略推進室、農産課》	(32,092) 38,234	31年度	県産農産物の販売力を向上させるため、首都圏へのPRや海外への販路拡大など、マーケティング活動の強化を図るとともに、拡大志向を持つ意欲ある産地の育成やおかやま有機無農薬農産物のプレミアムブランド化に取り組む。
農林水産部	一般	園芸作物の供給力強化対策 《農政企画課、農産課、農林水産総合センター》	(144,824) 159,943	31年度	白桃やぶどうの供給力強化を図るため、既存産地の拡大や就農促進等の取組を支援するとともに、多様なニーズに対応した野菜等の園芸作物の供給力強化を図るなど、儲かる農業を推進する。
農林水産部	一般	「伐って、使って、植えて、育てる」林業サイクル再構築プロジェクト 《林政課、治山課》	(17,690) 201,741	31年度	おかやま森づくり県民税等を活用し、県産材の海外への販路拡大や、CLT等の利用促進に向けた取組を支援するとともに、少花粉スギ等の苗木の安定供給の推進や林業の担い手の確保などに取り組み、林業の成長産業化を推進する。
農林水産部	一般	豊かな海再生事業 《水産課》	(1,700) 1,700	31年度	豊かな海の実現を図るため、海域の栄養塩濃度低下が漁業生産に与えた影響の検証や、海域の栄養塩環境と貝類養殖の関係の解明に取り組む。
土木部	一般	水島港機能強化事業 《港湾課》	(14,904) 29,808	32年度	国際コンテナ貨物の集荷競争が激化する中、国際拠点港湾である水島港の利便性向上や維持・拡大を図るため、引き続きインセンティブ制度を継続する。
土木部	一般・特	岡山後楽園の魅力づくり 《都市計画課》	(101,587) 158,043	31年度	国内外からの後楽園への来園者の増加傾向を確かなものとするため、さらなる魅力づくり事業や特別名勝の保存整備を実施する。
土木部	一般	爽快！岡山満喫サイクリングロード事業 (推奨ルート魅力向上事業) 《道路整備課》	(6,000) 6,200	29年度	平成27年度に選定したサイクリング推奨ルートの認知度や愛着度を高め、さらに魅力を向上させるため、ルートの愛称募集やマップの作成等を実施する。
土木部	一般	瀬戸大橋開通30周年記念事業 《監理課》	(3,744) 3,744	30年度	中四国の交流・連携を進める上で重要な交通基盤である瀬戸大橋が平成30年に開通30周年を迎えることから、記念事業を実施し、瀬戸内海地域の更なる魅力向上を図る。

事		業		概 要	
部 局 名	分 類	事 業 名	要求額 (千円)	終了年度	説 明
警察本部	一般	交通円滑化・交通事故防止対策の更なる推進事業 《交通規制課》	(5,611) 5,611	30年度	道路形状による交通渋滞解消が困難な「県道川入巖井線」において、民間プローブデータを活用した交通円滑化シミュレーション等を行い、渋滞の解消を図る。
計			(1,040,909) 2,486,429		

※注3 要求額は「攻めの農業」販売力向上事業、「園芸作物の供給力強化対策」の再掲

2-② 移住・定住の促進

事		業		概 要	
部 局 名	分 類	事 業 名	要求額 (千円)	終了年度	説 明
総合政策局 県民生活部	一般	岡山県ふるさとワーキングホリデー事業 《政策推進課、中山間・地域振興課》	(0) 21,600	29年度	都市部の学生等を一定期間県内企業等に受け入れ、働きながら地域住民と交流することで、地域との関わりを深め、地域の活力創出や将来的な移住へとつなげるためのモデル事業を市町村との協働により実施する。
県民生活部	一般	岡山移住1万人プロジェクト推進事業 《中山間・地域振興課》	(25,242) 50,484	31年度	晴れの国ぐらしの魅力発信の強化や相談窓口の充実等に努めるとともに、新たに支援制度を創設することで、県内市町村の受入体制の整備を促し、移住希望者のニーズに応じたきめ細かな相談体制を整備する。
計			(25,242) 72,084		

2-③ 多様な人材が活躍する社会の実現

事		業		概 要	
部 局 名	分 類	事 業 名	要求額 (千円)	終了年度	説 明
保健福祉部	一般	発達障害のある人のトータルライフ支援 《障害福祉課》	(43,691) 73,054	32年度	発達障害のある人のトータルライフ支援体制を構築するため、地域の支援の要となるコーディネーターの配置促進、家族支援の充実、かかりつけ医等の幅広い人材養成、早期支援の仕組みづくりの促進、雇用促進等のための企業等への研修などを行う。
計			(43,691) 73,054		

2-④ 魅力ある教育環境の整備

部局名		分類	事業名	要求額(千円)	終了年度	概要	説明
総務部	一般	私立学校の安定的な経営のための私学助成拡充 《総務学事課》	(207,350) 207,350	—	私立学校の経営安定に資するため、日本私立学校振興・共済事業団への補助金及び退職金給付事業補助金を拡充するとともに、新たに私立高校生留学支援事業を実施する。		
総務部	一般	私立高校等に通う生徒の保護者負担の軽減 《総務学事課》	(164,280) 258,132	—	低所得者世帯の教育費負担を軽減するため、国の制度改正に合わせ、私立高校生等に対する奨学のための給付金を拡充するとともに、私立小・中学校等に通う児童・生徒への経済的支援に関する実証事業を実施する。		
警察本部	一般	学校警察連絡室活動の更なる深化事業 《少年課》	(4,607) 4,607	30年度	活動対象校の拡充等、学校警察連絡室活動を強化するとともに、研究会における少年非行化要因の分析を基に、少年非行情勢の更なる改善を図る。		
教育委員会	一般	確かな学力の向上 《教職員課、義務教育課、保健体育課》	(185,486) 237,921	31年度	子どもたちの状況をより正確に把握するため、学年と科目を追加した学力・学習状況調査を実施するとともに、中学校の更なる授業改善を推進するほか、支援員等の配置を拡充して、教員が子どもと向き合う時間を確保する。		
教育委員会	一般	落ち着いた学習環境づくり 《生徒指導推進室》	(291,456) 382,417	31年度	不登校や長期欠席対策として、小学校に配置している登校支援員の勤務時間を延長しクラス担任との連携を強化するほか、専門指導員を配置し巡回指導を実施する。また、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの配置を拡充する。		
教育委員会	一般	奨学のための給付金事業 《財務課》	(337,080) 505,529	—	低所得者層の高等学校教育費の負担軽減を図るため、年収250万円未満程度の世帯に対し、教科書費、学用品費、修学旅行費等相当額を支給する。(支給単価の増額)		
計			(1,190,259) 1,595,956				

2-⑤ 安全・安心な地域づくり

部局名		分類	事業名	要求額(千円)	終了年度	概要	説明
知事直轄	一般	支援物資物流体制強化推進事業 《危機管理課》	(5,274) 23,074	—	大規模災害発生時における支援物資物流体制の確保等に向け、被災市町村のニーズを県が過不足なく集約し、迅速かつ確実に支援を実施するための体制を整備する。		
知事直轄	一般	通信機能強靱化事業 《危機管理課》	(244) 104,944	31年度	大規模災害発生時における国、市町村等との通信を確保するため、通信回線の信頼性向上や長時間停電による通信途絶を防ぐため電源機能を強化する。		
県民生活部	一般	交通事故抑止に資するASV(先進安全自動車)の普及啓発事業 《くらし安全安心課》	(5,240) 5,240	29年度	県内ドライバーに対して、ASVの交通事故抑止効果について理解と興味を喚起し、購入意欲を高めるための啓発事業等を実施することで、ASVの普及を促進する。		
保健福祉部	一般	災害救助に係る体制整備事業 《保健福祉課》	(2,175) 2,175	31年度	市町村において福祉避難所の開設・運営に係るマニュアルの作成や、それに基づく福祉避難所の設置訓練等をモデル的に実施し、発表する場を設けることで、県内市町村の福祉避難所の体制整備を推進する。		

事		業		概 要	
部 局 名	分 類	事 業 名	要求額 (千円)	終了年度	説 明
警察本部 県民生活部	一般	サイバー犯罪対策の強化事業 《生活環境課、情報政策課》	(4,040) 4,040	31年度	犯罪被害の未然防止のため、サイバー犯罪の実例に関する研究結果等を踏まえ、中小事業者に対して講師による基本的セキュリティ対策のセミナーと警察職員による体験型コンテンツを活用したセミナーを行う。
警察本部	一般	重要犯罪等への対処に向けた通信指令システム等の高度化事業 《刑事企画課、通信指令課》	(14,038) 14,038	34年度	県下で発生する重要犯罪の早期検挙等を図るため、通信指令システムと連携した捜査用カメラの整備を行う。
警察本部	投資	警察本部庁舎整備事業 《会計課》	(0) 703,542	32年度	重大事件・事故や大規模災害等の発生時に治安・災害対策拠点としての機能を発揮できる警察本部庁舎を整備する。
計			(31,011) 857,053		

2-⑦ 情報発信力の強化

事		業		概 要	
部 局 名	分 類	事 業 名	要求額 (千円)	終了年度	説 明
総合政策局	一般	「晴れの国おかやま」情報発信力強化事業 《公聴広報課》	(89,148) 89,148	32年度	広報媒体充実やメディアへPR素材提供などを行い、県政情報を県民が分かりやすく関心を持つ手法で発信するとともに、認知度を高めるためイメージアップ戦略の実施や、PR専門会社を活用した首都圏メディアへの取材誘致により、情報発信力を強化する。
産業労働部	一般	首都圏情報受発信推進事業 《マーケティング推進室》	(140,845) 144,205	30年度	鳥取県や運営事業者と連携してアンテナショップの運営を行うとともに、県産品の発掘や紹介、首都圏ニーズの県内へのフィードバック、立地を生かした「売れる商品づくり」の実験的な取組などを進め、県産品の販路拡大や首都圏での認知度向上に取り組む。
計			(229,993) 233,353		

【基本目標3 持続的に発展できる経済力を確保する】

対策3 地域の持続的発展のための経済力の確保

3-① 生産性向上と高付加価値化の促進

事		業		概 要	
部 局 名	分 類	事 業 名	要求額 (千円)	終了年度	説 明
産業労働部	一般	中小企業の「稼ぐ力」向上支援事業 《経営支援課》	(40,839) 40,839	31年度	サービス産業の生産性向上に向けた調査・研究やスキルアップ講座の開催のほか、経営革新承認企業の成長につながる段階に応じた支援等により、企業の「稼ぐ力」の強化を図る。
計			(40,839) 40,839		

【基本目標 4 地域の活力を維持する】

対策 4 地域の持続的発展のための活力の維持

4-① 地域社会の活性化

事		業		概 要	
部 局 名	分 類	事 業 名	要求額 (千円)	終 了 年 度	説 明
総合政策局 産業労働部 土木部	一般	観光資源の発掘と魅力アップ 《政策推進課、観光課、道路整備課》	(13,930) 14,130	29年度	サイクリングという新たな切り口から観光資源の発掘や整備、魅力アップに取り組み、全国に向けPRすることで、一層の観光誘客の拡大や交流促進、にぎわい創出を推進する。(注4)
県民生活部	一般	中山間地域等活力創出特別事業 《中山間・地域振興課》	(225,050) 600,000	31年度	主体的・自立的な地域づくりを支援するとともに、県民の理解と参加を促進し、中山間地域の活性化に向けた取組の裾野の拡大を図り、中山間地域の活力創出にハード・ソフトの両面から取り組む。
環境文化部	一般	新エネルギーの導入拡大 《新エネルギー・温暖化対策室》	(0) 16,201	31年度	地域特性を生かした新エネルギーの導入を進める市町村の取組を後押しし、温暖化防止はもとより、地域の活性化や安全安心な地域づくりにもつなげる。
環境文化部	一般	おかやま生き生き文化プログラム推進事業 《文化振興課》	(21,000) 22,379	32年度	東京オリンピック・パラリンピックに向け、県内市町村、文化関係団体等との連携を図りながら、岡山の特色を生かした様々な文化イベントを展開するなど、文化芸術活動の一層の活性化を図る。
農林水産部	一般	鳥獣被害防止対策加速化事業 《鳥獣害対策室》	(89,580) 89,580	31年度	鳥獣による農林水産被害を減少させ、営農意欲の向上と農村地域の活性化を図るため、鳥獣被害防止対策の推進体制を強化するとともに、兵庫・鳥取との3県連携で取り組むシカ捕獲への支援など、捕獲対策の強化に取り組む。
計			(349,560) 742,290		

※注4 要求額は「爽快!岡山満喫サイクリングロード事業」、「おかやまハレいろキャンペーン(アフターキャンペーン)」の再掲

4-② 行政運営の効率化・最適化と連携の推進

事		業		概 要	
部 局 名	分 類	事 業 名	要求額 (千円)	終 了 年 度	説 明
総務部	一般	県庁舎耐震化整備事業 《財産活用課》	(17,100) 34,200	35年度	震度6弱程度の揺れに耐えられないおそれがある本庁舎(本館)及び議会棟(旧館)について、人命の安全確保に加え、災害発生時にも防災拠点として十分に機能できる庁舎への整備に向けた基本計画を策定する。
計			(17,100) 34,200		

合計(再掲事業を含む)	(5,317,160) 8,588,956	
-------------	----------------------------	--

合計(再掲事業を除く)	(5,070,783) 8,308,126	
-------------	----------------------------	--